

平成18年度 再評価対象事業一覧表(第4回)

平成19年1月31日作成

整理 番号	事業計画					再評価の 理由	再評価の視点												前回審議 年度	対応方針 (原案)			
	事業名	施設名	事業 主体	事業箇所	事業概要		工 期		事業費		事業進捗の状況及び見込み					関連事業 の状況	社会経済 情勢の変化	地元等 の意向			費用対効果分析		コスト削減 及び 代替案立案の 可能性の有無
							着工	完了	(億円)	前年度進 捗率 (億円)	進捗率 (%)	用地 進捗率 (%)	H18年度 事業費 (億円)	H19年度 以降事業 費 (億円)	B／C						分析基礎の 要因の変化		
土木部																							
港湾課																							
港湾 ー1	長崎港改修事業	小型船だまり整備	県	長崎市	[当初] 防波堤 延長60m 護岸(防波) 延長170m 物揚場(-3.0m) 延長155m 浮桟橋1基 船揚場 延長20m 道路 延長305m、幅員6m ふ頭用地 面積9,000㎡	H4	H19	18.6	社会経済情勢 の変化	16.0	50	－	2.3	13.2	－	平成17年10月に、東部 漁協、西部漁協、深堀漁 協が合併し長崎市みなと 漁協が発足。旧東部漁協 が合併後の本所となり、こ れまで給油施設がなかつた 各所の漁船が本所の給 油施設を利用すること、ま た旧西部漁協所属漁船の 水揚げの一部を本所に集 約し水揚げから搬出に至 る輪送形態の効率化を図 ることに伴って、本所を利用 する漁船の増加が生じた。 これにより、施設計画 を見直す必要が生じた。	漁船の安全な 係留と効率的な 漁業活動のため施設整備 が強く要望さ れ、施設の早期 完成が望まれ ている。	3.0	2.2	・事業費の増加 ・計画施設の追加	－	H15	見直し 継続
					[変更] 防波堤 延長60m 護岸(防波) 延長170m 物揚場(-3.0m) 延長255m 浮桟橋2基 船揚場 延長20m 道路 延長355m、幅員6m ふ頭用地 面積9,200㎡	H4	H22	31.2															
河川課																							
河川 ー4	総合流域防災事業	長与川水系長与川	県	長与町	L=2,150m 河道拡幅に伴う掘削、護岸、 堰及び橋梁の改築等	H9	H23	19.8	事業採択後 10年経過	5.4	50.0	74.0	0.3	5.0	－	・下流域は、役場等の公 共施設が集中する長与町 中心部となっており、今後 も流域の開発が見込まれ る。	・洪水氾濫被害 に対する安全 確保のため、河 川改修事業の 早期完成が望 まれている。 ・工期延長の理 由：一部用地取 得に難航したため	－	1.2	－	・既設護岸を活用する工法に 変更 ・代替案の可能性はない	－	継続
						H9	H26	10.7															